

スクリーンインキ

特殊色

特殊色インキ

一般印刷 | 二液反応型

FMインキ 3100シリーズ 透明カラー

低温硬化性の二液反応型インキです。

高温乾燥の出来ない汎用プラスチックやフィルムの印刷に使用でき、
後加工性や皮膜物性において耐熱性、耐溶剤性等の高物性が要求される用途に適しています。

製品の特長

- 広範囲の素材に接着します。
- 70~80°Cの低温で硬化します。
- 耐熱性、耐薬品性、耐溶剤性が優れています。
- 可使時間が長く、機上安定性に優れ、作業性が良好です。

特性

後加工性

印刷作業性

機上安定性

接着性

低温硬化性

耐性

耐熱性

耐薬品性

耐溶剤性

推奨被印刷物

材質

ビニール

硬質ビニール [PVC]

硬質PVC家電

硬質PVC銘板

一般プラスチック

アクリル [PMMA]

アクリロニトリルブタジエンスチレン [ABS]

プラスチック

汎用プラスチック

汎用プラスチック銘板

ポリカーボネート [PC]

PC家電

PC銘板

ポリエステル系

処理ポリエチレンテレフタレート [PET]

処理PETフィルム

最終製品

家電

銘板

後加工・二次加工

インサート成形

インモールド成形

仕上り・質感・見た目の効果

仕上り

グロス

カラー・グレード

標準色（一般色）

00メジウム	01白	02黄	03青黄	08赤	16ピンク	25紫	28オレンジ	45濃藍	46藍
75グリーン	85群青								

標準色（耐候色）

06金赤	13青黄	14黄	87群青
------	------	-----	------

透明カラー

スペック

荷姿	付属品
1kgインキ缶	<ul style="list-style-type: none">FM硬化剤（100g金属缶）硬化促進剤JA-E111（50g金属缶）

使用方法

- インキ100部に対して専用のFM硬化剤を10～15部、希釈溶剤を10～30部添加し、良く攪拌してから印刷に使用して下さい。
希釈溶剤は、PC溶剤（標準、遅乾、リターダー）をご使用下さい。
- インキの耐熱性、耐溶剤性を向上させたい場合はJA-E111を2～4%添加して下さい。
- 可使時間は常温で約8時間です。
可使時間が過ぎても30～40時間は流動性があり印刷が可能ですが、皮膜物性が低下しますので使用は避けて下さい。
- 硬化促進剤JA-E111を2～4%添加した場合の可使時間は以下です。
 - 添加量2%：約6時間
 - 添加量4%：約4時間

刷版

版の種類	洗浄	推奨印刷膜厚
写真版	ビニール洗用溶剤	厚

硬化方法・硬化条件

- 標準硬化乾燥条件は、70℃30分または80℃20分です。
これ以下の温度でも硬化しますが乾燥時間は長くなります。
- 常温で指触乾燥します（約10～30分）が、完全硬化するには約4～6日程度掛かりますので、上記乾燥条件を推奨します。

蒸発乾燥条件

指触乾燥	硬化乾燥	完全硬化
常温 約10～30分	70℃ 30分 80℃ 20分	常温 約4～6日程度



注意事項

- 硬化剤、及び硬化促進剤は、湿気と反応して硬化するため、容器は常に蓋をして下さい。保管の際には、密栓して冷暗所に保管して下さい。
- ご使用に際しての安全上の注意事項に関しては、製品の安全データシート（SDS）をご参照下さい。
- 当インフォメーションに記載されている内容は予告無しに変更・改訂する場合があります。
- この特性データは、弊社の実施した評価結果に基づくもので、お客さまのご使用時の製品特性を保証するものではありません。
- 使用の際は、実際に使用される装置及び被着材での評価結果に基づき、条件を十分ご検討の上、ご使用下さい。

